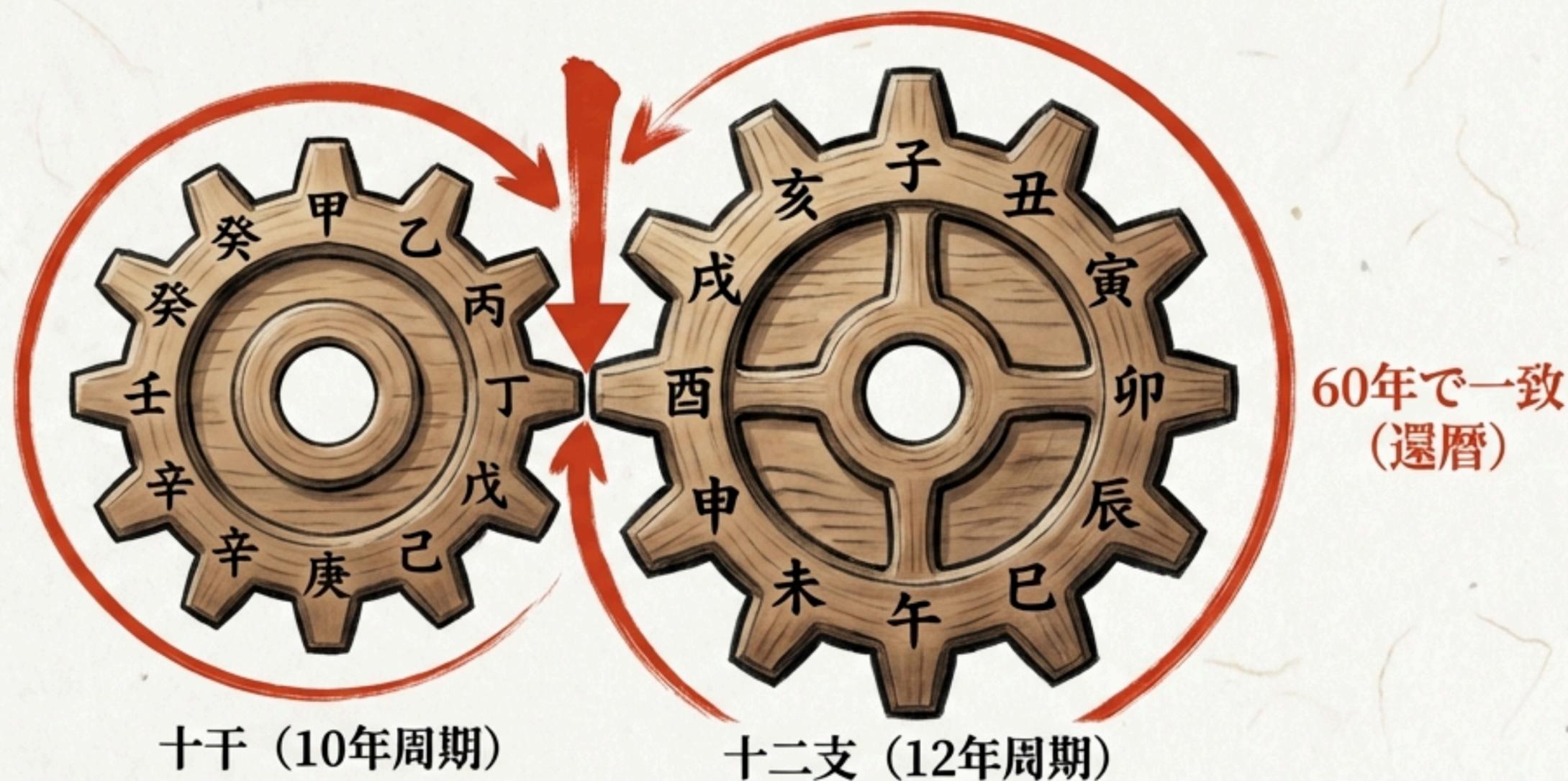


還暦祝いに、 心に残る 「言葉」の 贈り物を

伝統の意味と、
現代に贈る新しい形



還暦（60歳）とは、生まれた干支に戻る「再出発」の時



- 干支の仕組み：干支（えと）は「十干」と「十二支」の組み合わせです。
- 60年の意味：十干の10年周期と、十二支の12年周期が一周して重なるのが60年目。
- 結論：つまり、60年で「生まれた年」と全く同じ干支に戻ります。

なぜ、還暦には「赤いちゃんちゃんこ」なのか？



赤の魔除け

赤という色には、古くから強い「魔除け」の意味があります。

赤ちゃんへの還り

生まれた干支に戻る＝「赤ちゃんに帰る」という意味を込めて、赤い産着に見立てた衣服を贈る風習が生まれました。

伝統の形

これが「赤いちゃんちゃんこ」や「赤い帽子」を贈る由来です。

現代の60歳は「お年寄り」ではない



現役世代：定年も65歳以降の時代。60歳はまだまだ若く、働いている人が多いです。

心情の変化：「ちゃんちゃんこ」は年寄り扱いに感じられ、抵抗感を持つ方も少なくありません。

新しい傾向：赤いネクタイやスカーフなど、実用的なものものが好まれる傾向にありますが、さらに一歩進んだ贈り物が求められています。

今、選ばれているのは「言葉の贈り物」



■心の伝達

感謝の気持ちや尊敬の念を、モノよりも素直に伝えられます。

■インテリア

赤いちゃんちゃんことは違い、部屋に飾ることで毎日目に触れる「アート」になります。

■日々の活力

その言葉を見るたびに、新たな勇気や元気が湧いてくる贈り物です。

贈られた方の「感動」の声

“

「父の還暦祝いに四字熟語を贈りました。昨日家族が集まった席で渡したところ、心から喜んでくれました。自分の部屋に飾ってご満悦の様子です。」

“

「『かっこいい、センスがいい』と褒めていただけました。この手の商品は高いと思っていましたが、手頃な値段で高いクオリティに感動しました。」

予想以上の**喜び**と、**センスの良さ**が評価されています。

青春と情熱を贈る

対象：現役で働く、エネルギッシュな方へ

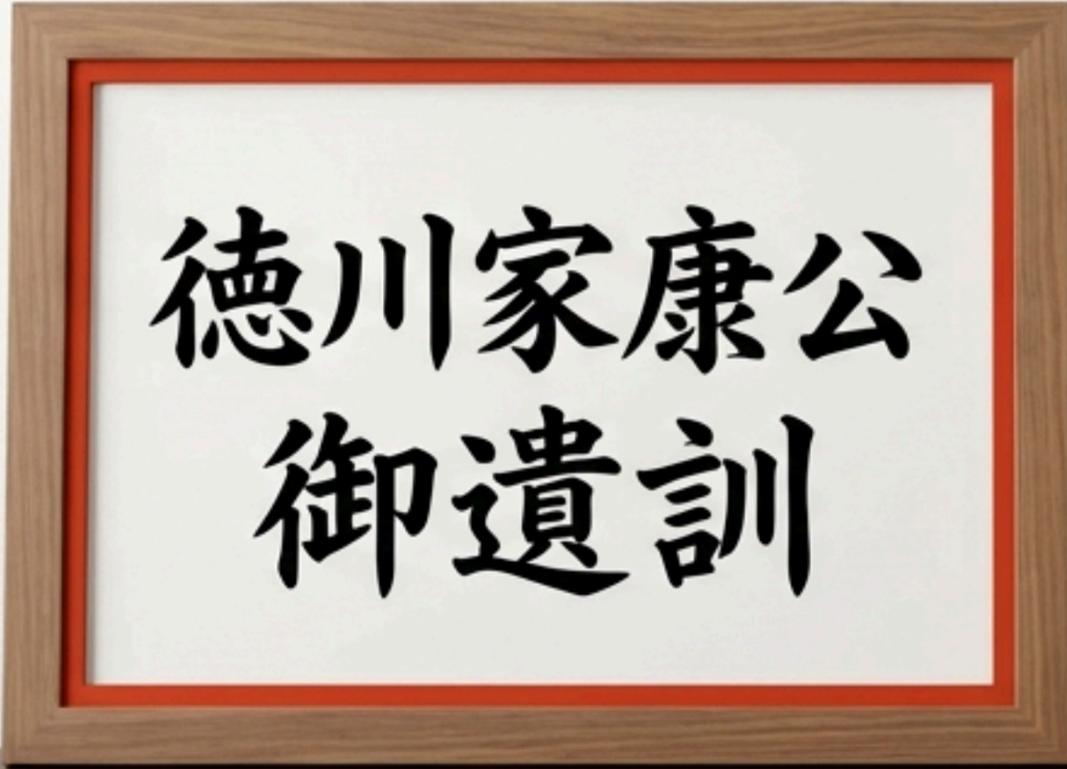


サミエル・ウルマン 『青春の詩』
「年を重ねただけで人は老いない。
理想を失うときに初めて老いが来る。」

肉体的な年齢ではなく、心のあり方を肯定する言葉は、
現役世代への最高のエールとなります。

人生の指針を贈る

対象：尊敬する上司、恩師、父へ



徳川家康公
御遺訓

人の一生は重荷を負うて遠き道を行くがごとし。急ぐべからず...



老馬之智

老馬之智（ろうばのち）：
長い経験によって培われた、
優れた知恵への敬意。

長寿と繁栄を願う

対象：家族の繁栄と健康を願う、伝統的なお祝いに



寿山福海（じゅざんふくかい）
「鶴の寿は千歳... 我は天年（与えられた命命を全うする）」
（仙厓義梵の解釈より）

寿山福海（じゅざんふくかい）
山のように高く、海のように深い
寿命を願う。

健やかな未来を贈る

対象：これからも元気でいてほしいと願う、すべての方へ

健康十訓



1. 少肉多菜 (肉を控えて野菜を多く)



2. 少塩多酢 (塩分を控えて酢を多く)



3. 少憤多笑 (くよくよ怒らず朗らかに笑う)



4. 少欲多施 (欲を控え、周りに尽くす)

書家・青木正道の「筆文字」



キャリア50年

看板文字を扱って半世紀のベテラン。

書風

昭和初期を感じさせる「レトロ」で
「力強い」訴求力が特徴。

効果

流麗な文字とは一味違う、見るだけで
勇気と元気が湧いてくる迫力の書です。

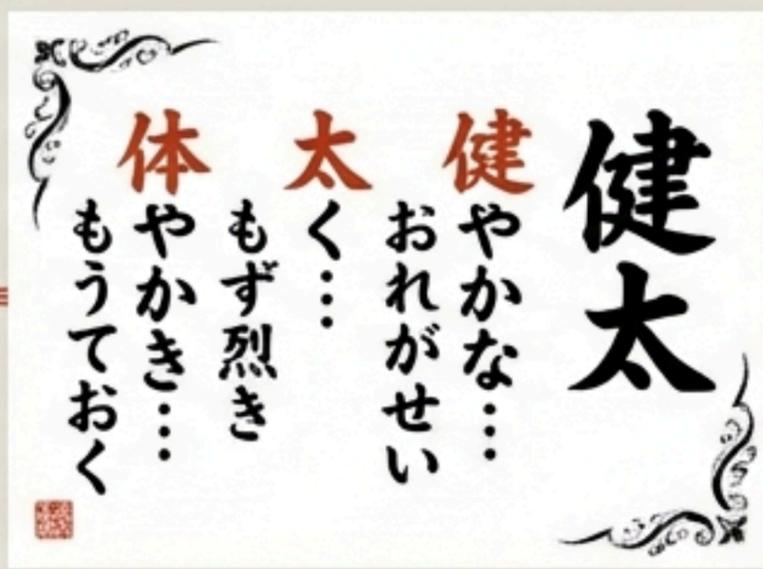
世界に一つだけの「言葉」を作る

座右の銘



本人が大切にしている
言葉や家訓を額装。

お名前ポエム



お名前の文字を使って
作る詩。

感謝のメッセージ



特定の日付や
メッセージを入れる。

制作料は無料。リクエストや電話での相談也大歓迎です。

人生は山坂多い旅の道



「長寿の心得」

還暦でお迎えが来たら
『只今留守』と言え。

白寿 (99歳) でお迎えが来たら
『頃を見てこちらからポツポツ
行く』と言え。

最高の贈りの贈り物の選び方

1

1. 相手のタイプは？

現役バリバリの情熱家ですか？
それとも穏やかな知恵者ですか？



2

2. 伝えたい想いは？

「エール（青春の詩）」、
「尊敬（四字熟語）」、
「健康（健康十訓）」から
選びましょう。



3

3. 飾る場所は？

リビング、書斎、寝室。
和風インテリアとして、どこに
飾るのが最適か想像してみてください。



還暦祝いに贈る「心に残る言葉の贈り物」

人生の節目に、魂を込めた筆文字の名言額を。

還暦の意義と贈り物の変化

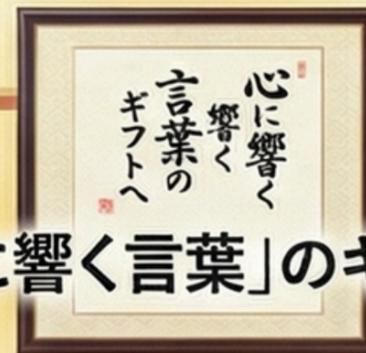


還暦は人生が一周する
「おめでたい区切り」

十干十二支が60年で一巡し、生まれた年の干支に戻る「新しい始まり」を感嘆します。



「赤い服」



「心に響く言葉」のギフトへ

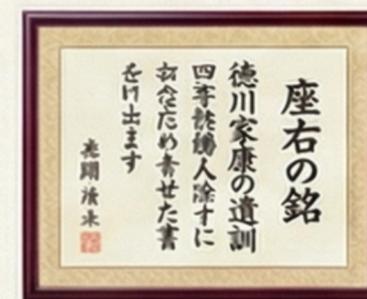
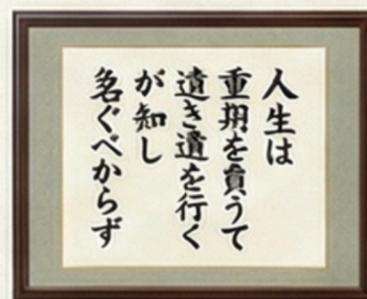
最近では実用品よりも、素直な感謝を伝えやすい手紙や額入りの言葉が好られています。

一筆入魂



キャリア50年、
書道家・青木正道の
「一筆入魂」

昭和初期を感じさせる力強く個性的な書作は、見る人の心を揺さぶり活力を与えます。



座右の銘から四字熟語まで、自由な選択

徳川家康の遺訓や「鶴寿千歳」など、相手の人生観に合わせた言葉を選べます。

長寿祝いの名称と年齢

還暦 (かんれき)	古希 (こき)	喜寿 (きじゅ)
61歳 (満60歳)	70歳	77歳
干安が一周し、生まれた年に戻る	杜楳の詩「人生七十古来稀あり」より	「真」の草書体が七十七と認めるため

「親父が心から喜んでくれた」という感動の声

高いクオリティと手頃な価格の両立により、家族の集まる席での最高の記念品になります。





毎日目にするたびに、新たな力を。

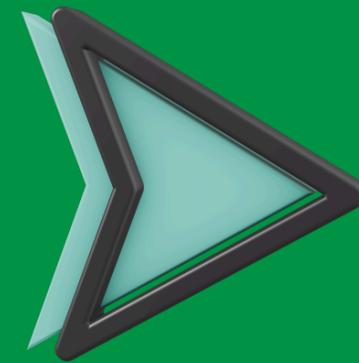
還暦は、人生の第二のスタートライン。
一過性のお祝いではなく、これからの人生を
支える「言葉」を贈りませんか。

感謝

心に残る言葉の贈り物

★心に残る言葉の贈り物

還暦祝いに言葉の贈り物



ご不明な点はお気軽にお問い合わせください



043-295-8707

